

【山鹿市】ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

本市では、令和6年1月に体感調査、2月にネットワークアセスメントを実施した。

ネットワークアセスメントの結果、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は以下のとおりである。総学校数に占める必要なネットワーク速度が確保できている学校の割合は23%となっている。

学校種別	総学校数	確保できている	確保できていない
小学校	8	1	7
中学校	5	2	3
計	13	3	10

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本市は Cellular モデルの端末により、モバイル回線で通信を行っている。

1で記載した必要なネットワーク速度が確保できていない学校に対しては、令和6年2月に通信事業者に対してネットワークの改善を依頼し、対応を実施した。

なお、モバイル回線は、周辺環境の変化により、ネットワーク速度に影響を与える。そのため、今後、通信の不調が確認された際には、随時通信事業者に対応を依頼し、対応を実施する。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

通信の不調が確認された際には、随時通信事業者に対応を依頼し、対応を実施する。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、すでに解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

通信の不調を確認後、通信事業者により、調査及び対策（レピータと呼ばれる機器の施設窓際等への設置やアンテナ角度の調整等）を実施する。

改善のスケジュールは、施設管理者と調整のうえ、現地調査、機器設置、確認を速やかに実施する。